



『日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名』

取りまとめについて（第2回）

† 主の平和

2022 年広島教区年間テーマである『社会へのチャレンジ：平和（隣人との関係）』の活動の一環として、第2回『唯一の戦争被爆国日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名』の取りまとめをお願いいたします。

この署名は前田万葉枢機卿も呼びかけ人のおひとりです。

今回の取扱団体は、「核なき世界基金」を支援する会（広島本部）です。

広島教区でも 2020 年 10 月に核兵器禁止条約が発効された時、第1回の署名の取りまとめをいたしましたが、約 100 名の署名が集まりました。

今回、原水協は、2022 年 4 月 22 日 第一次署名 96 万人分提出を外務省に提出されました。今後も署名活動は継続されます。

【「核なき世界基金」を支援する会（広島本部）白浜満司教様のメッセージ】

2021 年 1 月 22 日に国際条約として発効した「核兵器禁止条約」の第 1 回目の締約国会議が、2022 年 6 月 21 日～23 日にオーストリアのウィーンで開催される予定です。唯一の被爆国である日本は、まだこの条約に署名・批准していない状況です。日本政府は、核保有国と非保有国との橋渡しをするため、「核拡散防止条約（NPT）」での対話・協議を重視する立場を維持し、今年 8 月に行われる同条約の再検討会議に、日本の総理大臣としてはじめて岸田首相も参加する調整がなされています。「核なき世界」を目指して、橋渡しの役割を強めていくために、日本政府に「核兵器禁止条約」への加入を訴えて行きたいと思います。

署名活動への皆さんのご理解とご協力を、どうかよろしくお願ひ致します。

【注】

①署名は、基本ひとり 1 回（今回は、前回署名されていない方が対象です）

②アピール署名なので、住所を控えたい方は自筆の署名だけでも受け付けます。

【署名の回収について/締め切り】

●2022 年 8 月 5・6・9 日 広島教区平和行事にて受け付けます。

（当日来られない小教区は、下記へ送付お願いします）

〒730-0016

広島市中区幟町 4-42 広島教区カトリック会館

平和の使徒推進本部 社会司牧担当 info@social-desk.net FAX082-221-6019